

## 令和5年度 第1回社会教育委員会議 会議録

1 開催日時 令和5年6月16日(木)午後2時00分～午後3時35分

2 会 場 山形市役所 7階 701AB会議室

3 出席者

(1) 委員 13名

阿部康子委員、安藤耕己委員、牛木力委員、加藤隼人委員、佐藤朋子委員、渋間淳一委員、鈴木善太郎委員、高橋あゆみ委員、新関徳次郎委員、星野みち子委員、丸山一裕委員、山口由美委員、吉野利明委員

(2) 事務局 11名

教育長、少年自然の家所長(代理)、図書館長、社会教育青少年課長、社会教育青少年課長補佐、課長補佐(兼)青少年係長、社会教育係長、社会教育係員(4名)

4 傍聴者

(1) 一般傍聴者 なし

(2) 報道機関 なし

5 内容

(1) 開会

(2) 委嘱状交付

(3) 教育長あいさつ

(4) 自己紹介

(5) 代表委員・副代表委員の選出について

(6) 協議

① 山形市少年自然の家運営協議会委員の推薦について

(7) 報告

① 令和5年「山形市二十歳の祝賀式」の実施状況について

② 令和4年度の社会教育事業の実施状況について

③ 令和5年度の社会教育事業の計画について

(5) その他

① 第14回山形県社会教育研究大会について

② 山形市子ども会育成連合会の会報について

(6) 閉会

6 資料の名称

会議資料(次第が表紙)

参考資料 公民館事業

令和5年度 山形市社会教育の方針

## 7 議事録

### (1) 開会 (社会教育青少年課長補佐)

### (2) 委嘱状交付

※ 代表して阿部康子委員に教育長より交付され、他の委員は机の上に置くかたちで交付した。

### (3) 教育長あいさつ

### (4) 自己紹介

※ 委員及び事務局の自己紹介

### (5) 代表委員・副代表委員の選出について

※ 代表委員に新関徳次郎委員、副代表委員に加藤隼人委員が選出された。

### (6) 協議

※ (6) 協議から (8) その他にかけて、新関代表委員が座長を担った。

#### ①山形市少年自然の家運営協議会委員の推薦について

※ 事務局より資料に基づき説明。

座長	委員の選出について、特にご意見がなければ、事務局の提案をお願いしたいと思います が、よろしいでしょうか。
委員	異議なし。
事務局	引き続き奥山竜士委員の推薦をご提案いたします。
委員	本日欠席されていますが、ご本人の意向はいかがですか。
事務局	事前の内諾は得ております。
座長	皆さんいかがでしょうか。
委員	(賛成の拍手)
座長	それでは、奥山委員を推薦することとします。

### (7) 報告

#### ①令和5年「山形市二十歳の祝賀式」の実施状況について

※ 事務局より資料に基づき説明。

座長	私は当日出席できませんでしたが、委員の皆様で出席された方は。
事務局	社会教育委員としては代表のみだが、市議会議員代表として鈴木委員が出席。
座長	ご意見等伺いたい。
委員	ライブ配信について、視聴状況はどうか。ただ流しただけか、反応の把握は。
事務局	編集せず、そのまま流した。今年は今週(令和5年度6月12日の週)確認したところ 3500件、去年は1600件の視聴で増えた。

委員 ここに掲載されている以外のアンケート項目やその結果はあるか。配信について、実施の是非や期日等もどうか。

事務局 このアンケートは令和5年の参加登録で、次回の参考に教えてというもの。時期、場所、紙のパンフレットは必要かという項目。

委員 式典は形が重要となるだろうが、大人になったことの自覚や参加してよかった内容かという点で、私はそうではなかったと思う。参加者が来てよかったか、あるいは参加者の郷土愛や郷土理解につながったか。式の参加が山形市への貢献や山形市に戻って来たいとなるために、参加者主体の式典に。参加者自身の満足度を知るアンケートを。

事務局 今後はそうした設問も入れたアンケートも検討したい。これまで、コロナ対応のため、短時間で人が滞留しないことなどに配慮し、祝賀式を行うこと自体を優先してきた。式典の企画も実行委員を組織し、当事者にも参加してもらいながら行ってきた。今後楽しんでもらえるような内容になるためのご意見に感謝したい。

座長 実行委員を組織して式を行っているのが山形市の特徴で、コロナ明けに実行委員が良い内容にしてくれることが期待される。

委員 前回か前々回のアンケート回答率が低かった。参加した人からのものだったため。今回は登録時のため、参加しての回答を把握できていない。アンケートのとり方が重要。二十歳の人25%程度が参加してはいない。参加しなかった人の理由が重要だが、調査しようがない。その人たちの声を拾うことで、時期や場所等も含めて改善できるのではないか。

事務局 二十歳だと就職している人もいて、仕事でこの日参加できない人もいる。その他の理由で参加しない人の声を拾えるようにしたい。

委員 実行委員にうちの学生が入り、良い経験ができた。どんなプロセスでテーマ New Phase が決められたかや準備が進行していたのかをアーカイブとしてとっていただければ。全国でおもしろいことをやっていないか事例研究をしてみてもは。

事務局 You Tube での配信を行い、ライブ配信だけでなく市のホームページにもアップしている。その際メイキングビデオをアップすることもできるか検討したい。

座長 開催日をどのくらいの時期に決める予定か。

事務局 委員のアンケート、教育委員の意見、理容・美容・着物業界の方々のご意見を聞いて8月ぐらいに決めたい。その後皆さんにお知らせする。

座長 何かご意見があれば直接課長へご連絡を。次に移る。

## ② 令和4年度の社会教育事業の実施状況について

※ 事務局より資料に基づき説明。

## ③ 令和5年度の社会教育事業の計画について

※ 事務局より資料に基づき説明。

座長 補足すると、これまでのリア塾から高校生中心のボランティアなどの活動となり、放課後子ども教室は一小・東小でなく、全市対象へと変わった。コロナで離れていたが、今年度からどのくらい公民館に戻って来るのか期待。皆さんからご意見は。

委員 7ページに公民館の貸館利用者数が出ているが、稼働率はどうなのか、つまり各公民館の部屋がどのくらい埋っているのかも重要。人数が少なくても公民館を借りたい人はいる、この資料だけでは不十分に感じる。

事務局 令和4年度の稼働率は低い公民館で23%、高い公民館で47%ほどだった。夜間の稼働率が低く、8館平均で22%ほどだった。午前と午後の平均は、40%ほどだった。

委員 公民館長として、毎日行っているわけではないが、日によって利用状況はまちまち。コロナによる部屋の人数削減をした。3年前よりは落ちているだろう。

委員 人数ではなく、部屋がどの程度借りられているか。もう一つは借りにくいことの問題。夜間の予約、学生の勉強や話し合いで気軽に使えることなど。

座長 昔の公民館使用は埋っていて一杯だった。コロナ時の片付けの大変さもある。

委員 読み聞かせの打合せなどで東部公民館を使用することがあるが、借りにくい。電話しないと空き状況がわかりにくい。事前電話も1か月前など。空き状況がネットでわかればいい。申請しに行く大変さ等で若い世代は特に難しいのでは。電話では別の日や別の部屋が空いているなど教えてくれるのはありがたい。使いやすさを検討してほしい。

座長 それは永遠のテーマなので検討してもらおう。お金もかかる事なので。講座の申し込みをWebにするなど徐々に進めて欲しい。その方面で山形市はがんばってくれている。

委員 西部公民館の2階に会議コーナーがある。空いていれば事前に申請せずに使える。ただ、空いている確認と用紙記入は必要。急に使用する場合は大変ありがたく、気が楽。

委員 そういうことが増えてくると、もう少しフレキシブルに行ってみようとなるだろう。

事務局 町内会でも急に集まってというニーズがある。空き状況が確認しやすいよう検討したい。

委員 支援事業の報告についても必要かと。現在補助金を出している関係団体は。

事務局 山形市PTA連合会と山形市子ども会育成連合会。

委員 公民館に対する団体や登録団体の減免措置はあるのか。

事務局 公民館の使用は全て無料。つまり減免規定はない。

委員 各種の社会教育に関する団体、利用しているサークルの一覧等は把握しているか。

事務局 公民館ごとに登録され、サークルも把握されている。ちなみに8公民館で1194団体。

委員 同様にコミセンの利用団体の把握は。地域学校協働活動は学区ごとに行われ、コミセン利用団体との連携も必要となるため。

事務局 コミセンとの連携について、コミセンと公民館職員の合同研修を年2回行っている。互いの事業の情報交換や著作権研修など。

委員 地域学校協働活動推進員がどこにどんな人がいて、どんな団体があるかを知っておく必要がある。情報共有を進めてほしい。

委員 以前、山形市の公民館の充足率は高く、5本の指に入るほど。全国公民館連絡協議会に出席時、全国の貸館は大半が有料。市民からのアンケートによると20%利用。地域の集会場は自分たちで運営、費用も必要。山形市の公民館は無料で、企業にも貸し、他県や他市からの視察も多かった。きちんとした周知・対応が必要。

委員 10ページの学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員の一覧で、今年度男女比で3倍以上の差がある。山形市は男女共同参画を重点にあげている。次年度に期待したい。

座 長 | (7) の報告は終了し、(8) のその他に移ります。

(8) その他

① 第14回山形県社会教育研究大会について

※ 事務局より資料に基づき説明。

② 山形市子ども会育成連合会の会報について

※ 事務局より資料に基づき説明。

③ 「少年自然の家のあり方検討」について

※ 佐藤課長より口頭で説明。

「山形市少年自然の家」に関する課題がアからウの3つ。

ア 施設設備

本館は44年が経過して施設の老朽化が進み、施設や設備の劣化等への対応。

イ 利用状況

少子化等の影響で利用者数が長期的に減少傾向にあり、また、利用に季節的な偏りが大きい。家族やグループでの利用、市民のレジャーとしての利用、森林浴やウォーキングなど、もっと有効利用できる余地がある。

ウ 民間活力の活用

他の自治体において、自然・アウトドア志向の高まりを受け、民間活力を導入し、施設のリノベーションや新たな有効利用をしている例が見られる。

3つの課題から、学校教育中心の利用にとどまらない広範な施設の利用方法や、民間活力の活用等も含めた、今後も持続可能な運営・事業展開等について、今年度、外部の有識者による「少年自然の家の新しいあり方の検討に係る外部有識者会」を設置し、検討して本会議で報告する。

座 長 | 次回2月の会議で、皆さんから意見を伺いたいが。  
委 員 | 市の児童劇団の毎年「夏の学校」で自然の家の野外ステージを利用し、寸劇発表をさせている。夜は雰囲気も良く効果的なので、これを利用していくと良い。  
座 長 | 私もたくさん意見があるので、2月に皆さんから意見を伺いたい。  
委 員 | 山形県社会教育研究大会は主催者を代表して皆さんの出席をお願いしたい。社会教育委員の権限は社会教育法17条で規定され、社会教育の計画立案に関して重要な権限がある。年2回の会議では予算に関われないため、予算が動き出す前の時期にもう1回必要ではないか。  
委 員 | 時間内で終えることより、意味のある会の持ち方についての意見。事前に資料をもらっているので、事前に質問をまとめておくなど、回数もそうだが、より意味のある参加の仕方について検討を。  
座 長 | 座長の役を降ります。スムーズな進行にご協力、ありがとうございました。

※ 新関代表委員、座長席を退席

(9) 閉会 (社会教育青少年課長補佐)